

各種設定

ナビゲーションに関するいろいろな操作、オーディオの音質、画面表示の色や画質などを、お好みで設定することができます。

目次

ナビゲーションの設定をする	288
OPTIONボタンの操作方法	321
音質を設定する	323
映像を設定する	343
ユーザーを設定する	346
画面の表示色を設定する	354
オープニング画面を設定する	355

ナビゲーションの設定をする

本機のナビ設定は、設定メニューから行います。



- ・ナビゲーション画面時のみ、設定できます。

ナビ設定メニューは、以下の方法で表示されます。

1  を押し、 **各種設定** をタッチする

2  をタッチする

3 設定したい項目をタッチする



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	設定の内容	参照ページ
	ナビゲーション画面に関する設定を行う	P.290
	地図上に示されるアイコンに関する設定を行う	P.292
	地図上に示される軌跡に関する設定を行う	P.294
	ルート誘導時の画面表示に関する設定を行う	P.298
	ルート誘導中の案内表示に関する設定を行う	P.300

タッチキー	設定の内容	参照ページ
	音声案内に関する設定を行う	P.303
	VICS情報に関する設定と別売のETC車載器接続時の設定を行う	P.306
		P.319
	その他、便利な設定を行う	P.310
	使用できません。	—

4 希望の設定値をタッチする



設定項目のページが移動します。
設定したい項目が表示されていない場合は、画面を切り替えてください。

* 画面は、手順3で  をタッチした場合です。

設定した項目のチェックマークが表示され、設定が確定されます。

設定終了後は、 をタッチすると現在地画面に戻ります。



画面の設定をする

自車位置マークなど、画面表示に関する設定ができます。



画面設定メニュー



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

画面設定項目一覧

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
昼画面／夜画面の地図色	昼画面、夜画面（車のスモールランプ点灯時）の市街地図／通常地図の表示色を4色から選択する	昼画面： 市街地図：地図色1 [*] ～4 通常地図：地図色1 [*] ～4 夜画面： 市街地図：地図色1～4 [*] 通常地図：地図色1～4 [*]	P.291
地図表示選択	地図画面に表示する文字の大きさや文字の情報量を選択する	標準 [*] ／注記量少／大きな文字	P.291
一般道／有料道の経路色	一般道および有料道での誘導ルートの色を5色から選択する	黄 [*] （一般道）／緑 [*] （有料道）／オレンジ／紫／青	—
自車位置マーク	地図画面に表示される自車位置マークを5種類から選択する		—
マルチメーター表示	走行速度や平均速度などの表示／非表示を切り替える	する／しない [*]	基本操作ガイド編 P.47
時刻／日付表示	時刻／日付の表示形式を選択する 日付を選択した場合、VICS情報提供時間などは、変更前の設定で表示されます。	12時間／24時間 [*] ／日付	—

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
3Dマップ星座表示	3D地図の空に、星座や月を表示させる	する／しない*	基本操作ガイド編 P.47
スクロール位置情報表示	スクロール先の地点の住所、緯度・経度、マップコードの表示／非表示を切り替える	する*／しない	P.20

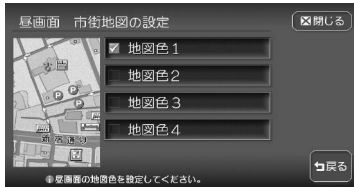
昼画面／夜画面の地図色を設定する

ここまでの操作



1 [昼画面の地図色] または [夜画面の地図色] の **市街(色1)** または **通常(色1)** をタッチする
() 内には、現在設定している地図色番号が表示されています。

2 変更したい地図色を選択してタッチする



画面左側に選択した地図色の地図が表示されます。

※画面例は昼画面の市街地図です。

▶ END ◀

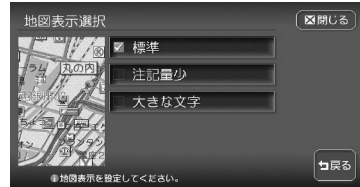
地図の表示方法を設定する

ここまでの操作



1 表示選択 (標準) をタッチする

2 変更したい項目をタッチする



標準 : 文字の大きさと情報量を標準に設定します。

注記量少 : 文字の大きさを標準に、文字の情報量を少なく設定します。

大きな文字 : 文字を大きく、文字の情報量を少なく設定します。

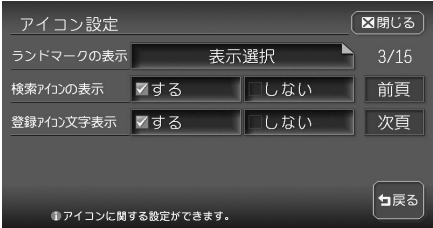
▶ END ◀

地図上のアイコンの設定をする

ランドマークの表示など、地図上に示されるアイコンに関する設定ができます。



アイコン設定メニュー



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

アイコン設定項目一覧

※は工場出荷時の初期設定です。

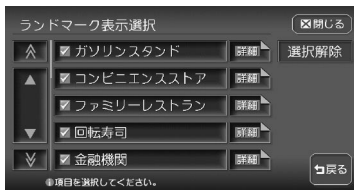
設定項目	設定の内容	設定値	参照 ページ
ランドマークの表示	地図上に表示されるランドマークの種類を選択する	初期設定では以下がオフに設定されています。 ・その他のコンビニエンスストア ・ファーストフード	P.293
検索アイコンの表示	周辺検索 (P.62) で検索した施設に表示されるアイコンの表示／非表示を切り替える	する*／しない	—
登録アイコン文字表示	登録アイコンに表示される名称の表示／非表示を切り替える	する*／しない	—

ランドマーク表示を設定する



1 「ランドマークの表示」の
表示選択をタッチする

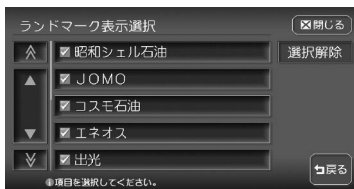
2 表示したいジャンルを選択してタッチする



選択したジャンルのチェックマークが表示されます。

3 選択したジャンルの「詳細」を
タッチする

4 表示したいブランドを選択してタッチする



選択したブランドのランプが点灯します。



走行軌跡の設定をする

軌跡（今までに走行した道のりの表示）に関する設定ができます。



軌跡設定メニュー



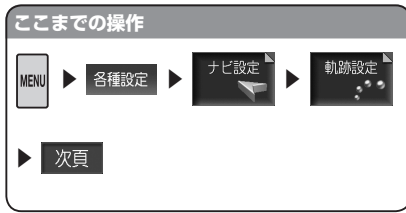
以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

軌跡設定項目一覧

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
軌跡の表示	軌跡の表示／非表示を切り替える	する [*] ／しない	基本操作ガイド編 P.46
軌跡の間隔	軌跡の間隔を設定する 軌跡のポイントは2,000を超えると古いものから順に消去されますので、軌跡の間隔を長くすると、長い距離の軌跡表示が可能になります。	50m / 100m / 200m [*] / 500m	—
軌跡マーク	軌跡マークを5種類から選択する	(青) [*] (赤)、 (緑)、 (紫)、 (足跡)	—
軌跡の消去	軌跡の記録を消去する 軌跡の記録を消去すると、再表示はできません。	—	—
軌跡保存	表示している軌跡を、名前を付けて5つまで保存する	—	P.295
保存軌跡の表示	保存している軌跡を表示する	—	P.296

軌跡を保存する



1 「軌跡保存」の**保存**をタッチする

2 軌跡を保存したい場所を選択してタッチする



すでに保存している軌跡があれば、上書きされます。

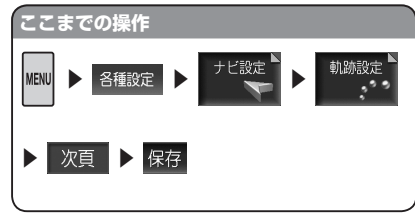
名称を入れなければ、保存した日付が表示されます。



- 保存されるのは、本機に登録されている全ての軌跡です。

▶ END ◀

軌跡に名称を付ける



1 **名称変更**をタッチする

2 名称を変更したい軌跡を選択してタッチする

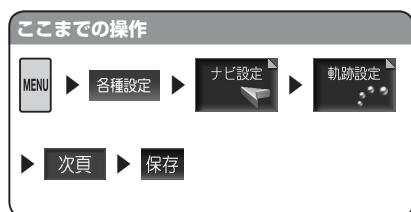


3 名称を入力して**決定**をタッチする

名称を入れなければ、保存した日付が表示されます。

▶ END ◀

軌跡を削除する



1 **削除** をタッチする

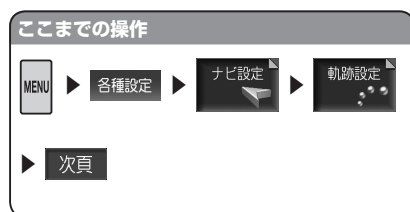
2 削除したい軌跡を選択してタッチする



3 **決定** をタッチする

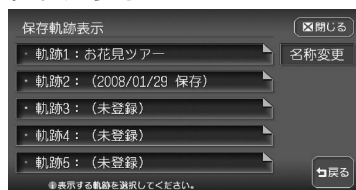


軌跡を表示する



1 **「保存軌跡の表示」** の
保存軌跡選択 をタッチする

2 表示したい軌跡を選択してタッチする



地図上に選択した軌跡が表示されます。

3 **決定** をタッチする

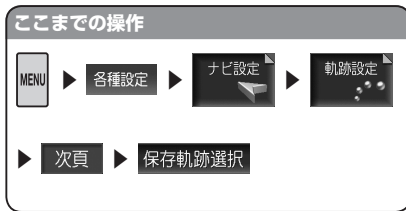


軌跡の表示が設定されます。



軌跡表示を解除する

表示されている軌跡の表示設定を解除します。



1 解除 をタッチする



確認メッセージが表示されます。

2 はい をタッチする

保存軌跡の表示が解除されます。

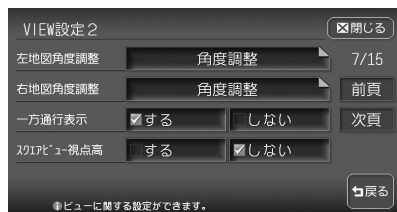


ルート誘導時の地図の設定をする

スクエアビュー表示や3Dマップ角度調整など、ルート誘導時の画面表示に関する設定ができます。



VIEW設定メニュー



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

VIEW設定項目一覧

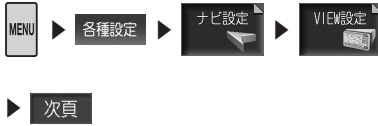
※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
ハイウェイモード自動切替	ハイウェイモードの自動表示／非表示を切り替える	する [*] ／しない	P.29
シティモード自動切替 ^(*)	シティモードの自動表示／非表示を切り替える	する／しない [*]	P.32
スクエアビュー自動切替 ^(*)	スクエアビューの自動表示／非表示を切り替える	する／しない [*]	P.32
左地図／右地図設定	1画面表示時の地図（2画面表示時の左地図）／2画面表示時の右地図の表示方法を選択する	H-UP [*] （右地図）：進行方向を上向きに表示 N-UP [*] （左地図）：北方向を上向きに表示	P.28
左地図／右地図角度調整	1画面表示時の地図（2画面表示時の左地図）／2画面表示時の右地図の3Dの視点を設定する	レベル1～21（レベル6 [*] ）	P.299
一方通行表示	一方通行の道に矢印を表示する	する [*] ／しない	P.26
スクエアビュー視点高	スクエアビュー表示時の視点を高い位置から表示させる	する／しない [*]	P.32

(*) シティモード自動切替、スクエアビュー自動切替の両方が **する** の場合は、スクエアビュー表示が優先されます。

左地図／右地図角度調整 (3Dマップ角度調整)

ここまでの操作



- 1 [左地図角度調整] または、
[右地図角度調整] の
角度調整をタッチする

角度設定画面が表示されます。

- 2 高 または 低 をタッチ
して視点を変更する

●視点を高くした場合

視点が上がります。

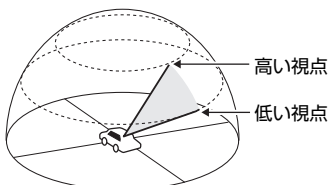


視点が下がります。

●視点を低くした場合



3Dマップ角度イメージ



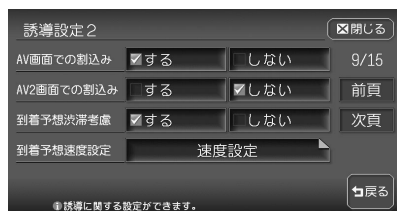
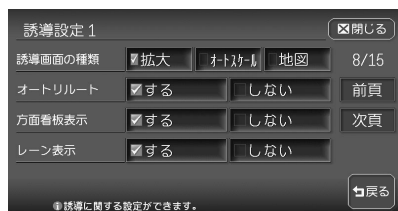
▶ END ◀

ルート案内の設定をする

方面看板表示など、ルート誘導中の画面表示に関する設定ができます。



誘導設定メニュー



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

誘導画面設定項目一覧

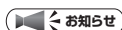
※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
誘導画面の種類	ルート誘導中の、交差点および都市高速道路入口での表示案内画面を設定する	拡大* オートスケール 地図	—
オートリルート	ルート誘導中、ルートを間違えたときに、自動的に目的地までのルートを再設定する	する*/しない	—
方面看板表示	方面看板案内の表示／非表示を切り替える	する*/しない	—
レーン表示	レーンガイドの表示／非表示を切り替える	する*/しない	—
AV画面での割込み(*)	オーディオ画面表示中の交差点案内割込表示／非表示を切り替える	する*/しない	—
AV2画面での割込み(*)	AV2画面表示中の交差点案内割込表示／非表示を切り替える	する/しない*	—
到着予想渋滞考慮	到着予想時間の計算時、渋滞の統計データを(**)考慮して計算するかしないかを設定する 「する」を設定すると次のようになります。 ・「到着予想速度設定」は考慮されません。 ・別売のVICS光・電波ビーコンユニットを接続している場合、ビーコン情報も考慮された到着予想時間が計算されます。	する*/しない	—
到着予想速度設定	到着予想時間の計算時に基準となる速度を設定する 「到着予想渋滞考慮」を、「しない」に設定した場合に有効となります。	高速道： 60～100km/h(80*) 有料道： 40～80km/h(60*) 一般道： 20～60km/h(30*)	P.302

(*) 画面がOFFの状態でも交差点案内は表示されます。

(**) 渋滞の統計データとは、過去の1年分のVICS情報から、曜日、時間により分類し、統計処理したデータです。

到着予想速度設定



- 到着予想渋滞考慮を「する」に設定している場合、到着予想速度設定を変更することはできません。到着予想速度設定をする場合は、到着予想渋滞考慮を「しない」に変更してください。



1 「到着予想速度設定」の速度設定をタッチする

2 ▲または▼をタッチして各速度を変更する



高速：高速道走行時の速度を60～100km/hに設定できます。

有料：有料道走行時の速度を40～80km/hに設定できます。

一般：一般道走行時の速度を20～60km/hに設定できます。



音声案内の設定をする

音声案内に関する設定ができます。



音と音声設定メニュー

音と音声設定 1				閉じる
音声案内	☒ 通常	☐ しない	10/15	
音量設定	音量設定		前頁	
音声認識アンバーブ	☒ する	☐ しない	次頁	
音声案内アイコン選択	鳴らす	オフ	選択	
音声を鳴らす距離	☒ 200m	☐ 400m	☐ 800m	戻る

※音と音声に関する設定ができます。

音と音声設定 2				閉じる
案内時のアテンション	☒ する	☐ しない	11/15	
バラエティボイス	通常音声		前頁	
操作音出力	☒ する	☐ しない	次頁	

※音と音声に関する設定ができます。

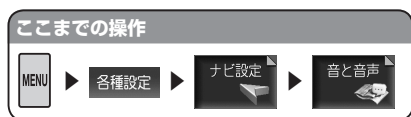
以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

音と音声設定項目一覧

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照 ページ
音声案内	音声案内などのナビゲーション音声を、出力するかしないかを設定する 「しない」を選択しても、目的地到着案内・渋滞・規制の音声案内は行います。	通常 [*] ／しない	—
音量設定	音声案内の音量を、通常走行時と高速走行時とに分けて設定する	レベル1～15 (通常走行：レベル8 [*] 高速走行：レベル10 [*])	P.305
音声認識アンサーバック	ボイスコントロール時の音声による確認 (P.383) を設定する	する [*] ／しない	—
音声案内アイコン選択	登録地点のアイコンに近づいたときの、音声案内を設定する	鳴らす：音声案内をします。 オフ [*] ：音声案内をしません。 選択：音声案内をするアイコンを指定します。	—
音声を鳴らす距離	音声案内を行うアイコンと、自転車位置の距離を設定する	200m [*] ／400m／800m	—
案内時のアッテネート	音声案内時、一時的にオーディオの音量を下げる	する [*] ／しない	—
バラエティボイス	音声案内を4種類の中から選択する	通常音声 [*] ／簡易音声 ／関西弁／英語	P.305
操作音出力	ボタン・タッチキー操作時にピープ音を鳴らすかどうかを設定する	する [*] ／しない	—

音量を調整する



1 音量設定をタッチする

2 ▲または▼をタッチして各音量を調整する



設定した音量で、「この音量でご案内します」と音声案内します。



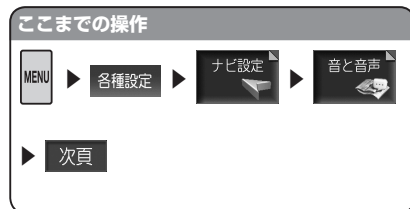
- アドバイス**
- ・ 高速走行時と通常走行時の音量切り替えは、時速80km/hを目安に行われます。

▶ END ◀

バラエティボイス

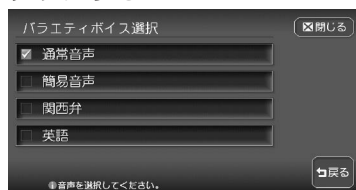
関西弁および英語は、交差点の進行方向を中心に音声案内を行います。交差点名・ランドマーク名・方面名称・道路名については音声案内を行いません。

簡易音声は、通常音声における音声案内の一部を省略した内容で案内を行います。ただし、簡易音声に設定しても、通常音声と変更のない音声案内もあります。



1 「バラエティボイス」に表示されている音声をタッチする

2 案内させたい音声を選択してタッチする



選択した音声のチェックマークが表示されます。

▶ END ◀

VICS情報の設定をする

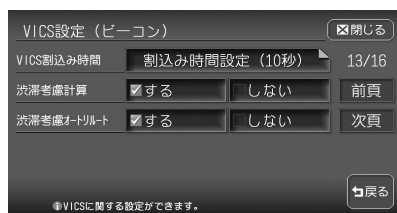
VICS情報に関する設定ができます。



- VICS設定（ビーコン）の画面は、別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時に表示されます。



VICS設定メニュー



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

VICS設定項目一覧

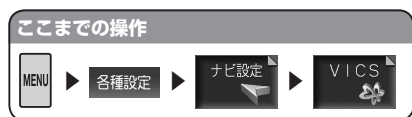
※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
周波数設定	VICS情報やFM多重放送の受信放送局を設定する	自動追尾 [*] / OFF	P.308
文字情報表示	受信したVICS文字情報の表示／非表示を切り替える	する／しない [*]	P.38
VICS情報更新の通知	VICS情報を更新したときに、音声でお知らせするかしないかを設定する	する／しない [*]	—
VICSアイコン情報表示	地図上にVICSアイコンの情報を表示するかしないかを設定する	する [*] / しない	P.38
VICS表示項目選択	VICS情報を表示する項目を選択する	一般道交通情報の表示 [*] / 高速道交通情報の表示 [*] / 渋滞なしの表示 / 駐車場情報の表示 [*] / 規制区間の表示 [*]	P.308
VICS割込み時間 ^(*)	VICS光・電波ビーコンからのVICS情報を、画面に割込表示する時間を設定する	OFF / 5秒 / 10秒 [*] / 20秒 / 30秒	P.309

設定項目	設定の内容	設定値	参照 ページ
渋滞考慮計算 ^(*)	VICS光・電波ビーコンからのVICS 情報をもとに、渋滞箇所を考慮した ルートを計算する	する [*] ／しない	—
渋滞考慮オートリ ルート	VICS光・電波ビーコンからのVICS 情報をもとに、オートリルートを行う	する [*] ／しない	—

(*) 別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時のみ設定できます。

FM周波数の設定



1 周波数設定をタッチする

2 放送局を選択してタッチする



周波数が切り替わります。タッチし続けると、受信可能な放送局を自動的に検出します。

自動追尾 :

NHK-FM受信中は、放送エリア外に出た場合でも、そのエリアのNHK-FMを自動的に受信します。初期設定はON(チェックマーク表示)です。NHK-FM以外の放送局を受信すると、OFFになります。

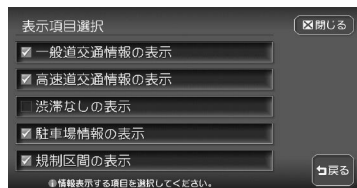


VICS表示項目選択



1 [VICS表示項目選択] の表示項目選択をタッチする

2 表示させたい項目を選択してタッチする



選択した表示形式のチェックマークが表示されます。



VICS割込時間（ビーコン）



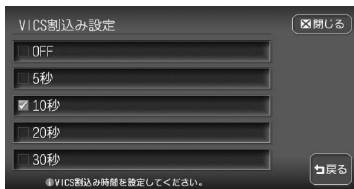
- この設定を **OFF** にすると、ビーコンVICS情報は割り込み表示されません。

ここまでの操作



1 [VICS割込み時間] の
割込み時間設定（10秒）をタッチ
する

2 表示させたい時間を選択して
タッチする



選択した時間のチェックマークが表示されます。



その他の設定をする（自宅編集・登録地点編集・自転車位置の調整・カーソル表示…）



その他の設定メニュー

その他の設定 1 閉じる

自宅編集	自宅登録	13/15
加減幅の割付	ボタン割付	前頁
登録地点編集	地点編集	次頁
ユーザープロフィール編集	プロフィール編集	
ユーザー選択画面表示	☒ する ☐ しない	戻る

※その他の設定ができます。

その他の設定 2 閉じる

計算時に地点登録	する ☒ しない	14/15
自転車位置の調整	自転車位置設定	前頁
ビルの学習リセット	リセット	次頁
GPS情報	GPS情報表示	
プログラムの読み込み	プログラムの読み込み	戻る

※その他の設定ができます。

その他の設定 3 閉じる

カーソル表示	する ☒ しない	15/15
コントラスト自動消し	する ☒ しない	前頁
車輛設定	車輛設定	次頁
50音並び	左並び ☒ 右並び	

※その他の設定ができます。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

その他設定項目一覧

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
自宅編集	登録されている自宅の場所を変更する 編集方法については、「 まずは、自宅を登録しよう 」(基本操作ガイド編 P.48)の 手順5以降 をご覧ください。	—	—
カスタムボタンの割付	よく使う機能を、8個までカスタムボタンに割り付ける 割り付けた機能は、ナビゲーション操作メニューの カスタム から簡単に呼び出すことができます。	初期設定では以下の項目が割り付けられています。 ・音量設定 ・音声案内 ・VICS表示項目選択 ・文字情報表示 ・誘導画面の種類 ・検索アイコン表示	P.314
登録地点編集	登録地点の編集、削除、グループ編集、マイリスト編集をする [登録地点編集]の 地点編集 をタッチした後に、下記項目をタッチして編集してください。 ・データ編集 ・グループ編集 ・マイリスト編集 ・地点削除	— — — —	— P.58 P.60 P.56 P.61
ユーザープロフィール編集	ユーザープロフィールの編集やユーザーの削除をする [ユーザープロフィール編集]の プロフィール編集 をタッチした後に、下記項目をタッチして編集／削除してください。 ・ユーザー編集 ・ユーザー削除	— —	— P.350 P.349
ユーザー選択画面表示	エンジンをかけた後のユーザー選択画面の表示／非表示を切り替える	する*／しない	P.346
計算と同時に地点登録	目的地までのルートの設定と同時に、目的地を登録するかしないかを設定する	する／しない*	—
自車位置の調整	自車位置を修正する	—	P.316



設定項目	設定の内容	設定値	参照 ページ
センサーの学習リセット	距離係数と3Dセンサーの学習記録を初期化（リセット）する	—	P.317
GPS情報	GPSの受信状況を表示する	—	P.317
プログラムの読み込み	将来的に、SDメモリーカードによりプログラムのバージョンアップが必要なときに使用する	—	—
カーソル表示	画面上で、現在選択されている項目をハイライト表示する	する／しない*	P.313
コントロールバー自動消し	ナビゲーション／オーディオコントロールバーの表示を自動的に消すかどうかを設定する	する／しない*	—
車輦設定	本機を使用する車両を4種類の車両から選択する	軽車輦／小型車輦*／普通車輦／特定車輦	P.318
50音並び	文字入力画面の並び方を左右どちらかに切り替える	左並び／右並び*	P.313

カーソル表示画面

しない を選択しても、画面によっては項目がカーソル表示されることがあります。

別売のリモコン操作時は、この設定は**する** に切り替わります。



選択中の項目がハイライトで表示されます。



ハイライト表示はありません。

文字入力画面の並び方

文字入力画面で、文字列が左右どちらから始まるかを設定できます。

▼左並びを選択した場合

文字列が左始まりになります。



▼右並びを選択した場合

文字列が右始まりになります。



カスタムボタンの割付

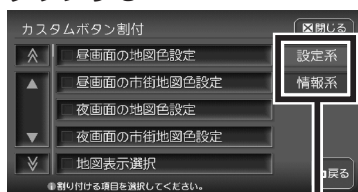


1 [カスタムボタンの割付] の
ボタン割付をタッチする

2 割り付けたいボタンを選択し
てタッチする



3 割り付ける機能を選択して
タッチする



割り付ける機能を絞り込むことができます。

選択した機能のチェックマークが表示され、カスタムボタン割付画面に戻ります。



■カスタムボタンに割り付けられる機能一覧表

設定系	昼画面の地図色設定	左地図設定	操作音出力
	昼画面の市街地図色設定	右地図設定	文字情報表示
	夜画面の地図色設定	3Dマップ角度調整	VICS情報更新の通知
	夜画面の市街地図色設定	右地図3Dマップ角度調整	VICSアイコン情報表示
	地図表示選択	一方通行表示	VICS表示項目選択
	一般道の経路色選択	スクエアビュー視点高	VICS割込み時間 ^{※2}
	有料道の経路色選択	誘導画面の種類	渋滞考慮計算 ^{※2}
	自転車位置マーク設定	オートリルート	渋滞考慮オートリルート ^{※2}
	マルチメーターの表示	方面看板表示	ユーザー選択画面表示
	時刻表示の選択	レーン表示	計算と同時に地点登録
	3Dマップ星座表示	AV画面での割込み	コントロールバー自動消し
	スクロール位置情報表示	AV2画面での割込み	ETC音声ガイド ^{※3}
	検索アイコンの表示	到着予想渋滞考慮	ETCカード入れ忘れ警告 ^{※3}
	登録アイコン文字表示	到着予想時間速度設定	ETC本体ブザー音 ^{※3}
	軌跡の表示	音声案内	ETCアイコン表示 ^{※3}
	軌跡の間隔	音量設定	ETC割込み時間 ^{※3}
	軌跡マーク	音声認識アンサーバック	50音の並び設定
	ハイウェイモード自動切替	音声案内アイコン選択 ^{※1}	メニュー設定
情報系	シティモード自動切替	音声を鳴らす距離	検索アイコン消し
	スクエアビュー自動切替	案内時のアッテネート	
情報系	FM多重文字情報	NHK所要時間	ビーコン図形情報 ^{※2}
	FM多重図形情報	ビーコン文字情報 ^{※2}	ビーコン所要時間 ^{※2}

※1 走行中には、アイコンは選択できません。

※2 別売のVICS光・電波ビーコンユニット接続時に表示されます。

※3 別売のETC車載器接続時に表示されます。

自転車位置を調整する



1 「自転車位置の調整」の 自転車位置設定をタッチする

2 自転車位置の移動方法を選択して タッチする

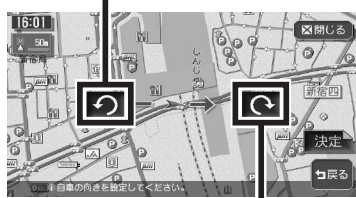
移動のしかたは、目的地を探す場合と同様です。詳しくは「目的地を探す」(P.45)をご覧ください。

3 場所を確認して、決定をタッチする



4 自転車位置の方向を調整する

自転車位置の方向を、左方向に回転します。



自転車位置の方向を、右方向に回転します。

5 決定をタッチする

自転車位置が修正され、現在地画面に戻ります。



センサーの学習リセット

タイヤを交換したときや、タイヤチェーン着脱時などに学習記録を初期化すると、学習時間が短くなります。

学習方法については、「**「自転車位置がずれていたら」** (P.408)、「**「3Dセンサーによる上下道路判定について」** (P.409) をご覧ください。



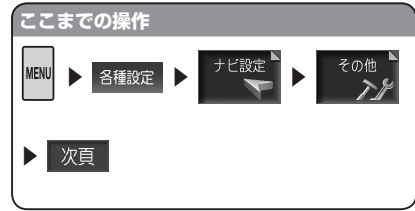
1 「センサーの学習リセット」の **リセット** をタッチする

2 **はい** をタッチする

学習記録が初期化されます。

▶ END ◀

GPS情報を表示する



1 「GPS情報」の **GPS情報表示** をタッチする



GPS情報画面が表示されます。

▶ END ◀

車両を設定する

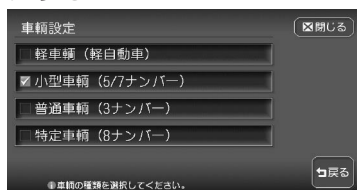
正しく設定されていないと、高速道の料金表示が正しく表示されない場合があります。

特定車両の高速道料金には対応していません。



1 車両設定をタッチする

2 ご使用の車両を選択してタッチする



選択した車両のチェックマークが表示されます。

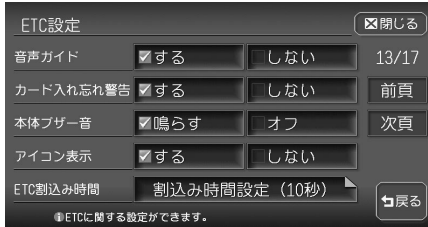
▶ END ◀

ETCの設定をする

別売のETC車載器接続時の設定ができます。



ETC設定メニュー



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

ETC設定項目一覧

※は工場出荷時の初期設定です。

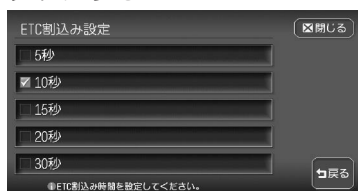
設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
音声ガイド	ゲート通過時の音声ガイドを設定する	する*：音声とメッセージ表示 しない：メッセージ表示のみ	—
カード入れ忘れ警告	エンジンをかけたときに、ETCカードが挿入されていない場合に警告をするかしないかを設定する	する*：メッセージ表示で警告 しない：警告しません	—
本体ブザー音	ETC本体のブザー音（ゲート通過時、カード挿入時、カード排出時、エンジンをかけたときにカード未挿入時）を設定する	鳴らす* / オフ	—
アイコン表示	地図上のETCアイコンの表示 / 非表示を切り替える する を選択した場合のETCアイコン表示： （紫）：正常時 （グレー）：カード無し、エラー時	する* / しない	—
ETC割込み時間	料金を割込表示させる時間を設定する	5秒 / 10秒* / 15秒 / 20秒 / 30秒	P.320

ETC料金表示割込時間



1 [ETC割込み時間] の
割込み時間設定 (10秒) をタッチ
する

2 表示させたい時間を選択して
タッチする



選択した項目のチェックマークが表示されます。



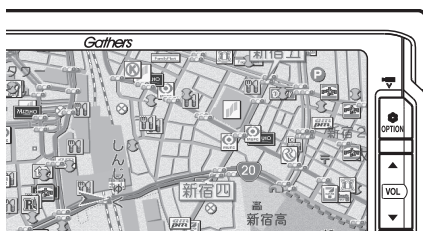
OPTIONボタンの操作方法

OPTIONボタンを押すだけで、設定の変更や切り替えを即座に行うことができます。

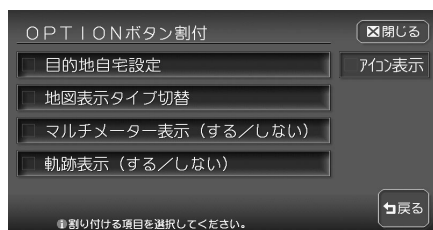
OPTIONボタンの機能変更

OPTIONボタンの機能の割付は、以下の方法で行います。

1 を押し続ける



はじめて操作する時は、 を短く押すだけでOPTIONボタン割付画面が表示されます。



OPTIONボタン割付画面が表示されます。

各種設定

2 設定したい機能をタッチして選び、 をタッチする

選択した機能が割り付けられます。



OPTIONボタンの操作

OPTIONボタンの機能は、以下のようになっています。

機能の名称	インジケータ	機能の内容
目的地自宅設定		目的地を自宅に設定し、計算条件画面を表示する
地図表示タイプ切替		押すたびに地図の表示方法が下記のように切り替わる 1画面→2画面→A V 2画面→ハイウェイorシティ→スクエアビュー→ピクチャービュー ハイウェイモードは、目的地までのルート設定時、または自車が高速道路上にある場合に表示されます。シティモードおよびスクエアビューは、目的地までのルート設定時のみ表示されます。
マルチメーター表示 (する/しない)		マルチメーターの表示／非表示を切り替える
軌跡表示 (する/しない)		軌跡の表示／非表示を切り替える
アイコン表示	—	割り付けた機能のアイコンを現在地画面に表示するかしないかを設定する 別売のフロントカメラ／コーナーカメラ接続時は、カメラの状態を示すインジケータの表示／非表示を切り替えることもできます。

お知らせ

- ・別売のフロントカメラ／コーナーカメラ接続時は、自動的に「カメラ映像ON／OFF」が割り付けられます。

その場合、を押し続けると通常の機能を割り付けることができます。

詳しくは、「カメラ映像を手動で映し出させる」(P.381)をご覧ください。

音質を設定する

オーディオの音に関する設定を行います。



- 最初に、スピーカーの設定を必ず行ってください。
- ここでの設定内容によっては、CDの録音スピードに影響が出る場合があります。



1 オーディオ設定をタッチする

オーディオ設定画面が表示されます。

2 設定したい項目をタッチする



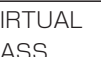
設定後は、**閉じる** をタッチして現在地画面に戻ります。

以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

各種設定



※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
	ドルビー設定をする	—	P.329
	音場を5つのパターンから選択し、効果を調整する	STADIUM / HALL / CLUB / CHURCH / L-ROOM / OFF* (EFFECT0～7)	P.331
	<EQ BASIC> EQを設定し、音質を変える	BASS.B / HIGH.B / ACOUSTIC / IMPACT / SMOOTH / FLAT*	P.332
	<EQ USER> EQ設定をカスタマイズして保存する	USER1～6	P.333
	<EQ設定のタイトル編集> カスタマイズしたEQ設定に名称をつける	—	P.333
	音像定位が最適になるように着座位置を選択する また、タイムアライメント調整* ¹ やスピーカーゲイン調整* ² もできます。	フロント左／フロント右／フロント／リア／フルシート／ユーザー／OFF*	P.334
	車両環境に合わせて車室内の音響特性を補正する	セダン* / ワゴン / ワンボックス / ミニバン / コンパクトカー / ユーザー	P.338
	5.1chのすべての音声を2ch再生させる	OFF* / ON	—
	MP3などの圧縮オーディオの再生音を原音に近づける ドルビープロロジックⅡがONの場合、この設定はOFFになります。	OFF* / ON	—
	音量バランスを設定する	BAL : L9～0*～R9 FAD : F9～0*～R9	P.342
	スピーカーのあり・なしや各種調整をする また、各スピーカーのハイパスフィルター（低音域をカットします）の周波数を調整できます。	—	P.326
	低音域を強調して再生させる	0*～5	—

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
車速連動音量設定	加速すると音量が自動で上昇し、減速すると音量が自動で下降するように調整する	OFF / LO / MID* / HI OFF：速度が上がっても音量は変化しません。 LO→MID→HIの順で、速度上昇時の音量の上がり幅が大きくなります。	—

*1：音の到着時間の誤差をなくすために、選んだ座席位置に対して、各スピーカーからの距離を微調整できます。

*2：スピーカー出力レベルを調整できます。

お知らせ

- 設定を中止するには、設定中に  をタッチします。
- オーディオOFF中は、オーディオ設定は操作できません。
- スマートパーキングアシストシステム（駐車時に音声で案内する機能）が作動中の場合、オーディオ音声ミュートされるため、オーディオ設定は操作できません。
- 、、 はいずれか一つの設定しか選択できません。どれか一つを選択すると、他の二つの機能は自動的にOFFになります。
- 本機を第三者から譲渡・転売された場合、必ず学習記録の初期化を行ってください。学習記録の初期化については、「**センサーの学習リセット**」(P.317) をご覧ください。

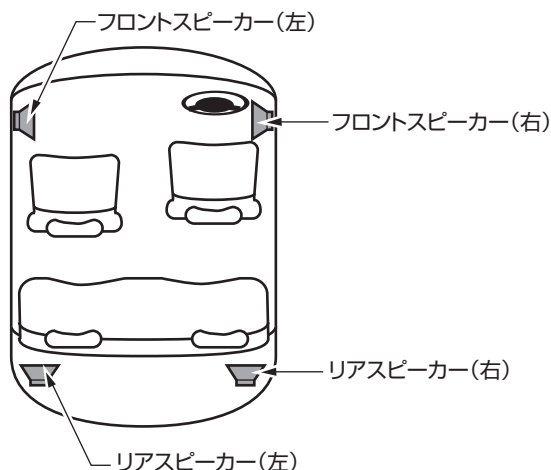
スピーカーを設定する

接続しているスピーカーのあり・なしや各種調整を行います。

ここでの設定内容と実際に装備されているスピーカーの有無や内容が異なると、音声出力されない場合があります。必ず実際のスピーカー状況に合わせた設定を行ってください。

※DVDビデオなどで5.1ch音声を選択し再生した場合など（通常の4スピーカーシステム）では、ディスク（録音内容）により、スピーカーから音が出ないチャンネルがあります。これは、5.1chなどのマルチチャンネルにおける音声データが、通常のスピーカーシステムでの再生において、振り分けを禁止されているディスクによるものです。

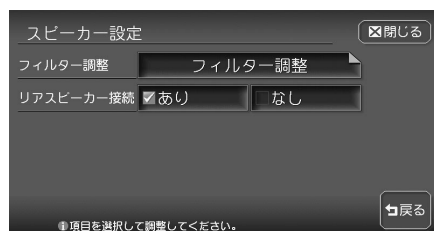
例：[リアスピーカー接続]を「なし」に設定した場合、リアチャンネルの音声は、他のチャンネルに振り分けて出力されます。ただし、振り分けを禁止しているディスクの場合、リアチャンネルの音声はどこにも出力されません。



- ・「2CH再生」(P.324) をONにすると、5.1chの音声は2chに切り替えて再生され、振り分けを禁止しているディスクでもすべての音声出力することができます。



1 各項目を設定する



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値	参照ページ
フィルター調整*	各スピーカーのハイパスフィルター（低音域をカットする）の周波数を調整する	—	P.328
リアスピーカー接続	リアスピーカーの有無を設定する	あり*/なし	—

*：[リアスピーカー接続]で「なし」を選択した場合、リアスピーカーは表示されず、フィルターは調整できません。



フィルター調整をする

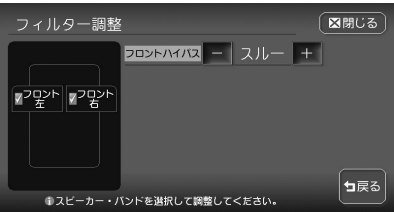
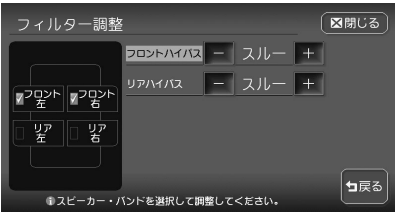
フロント（右／左）、リア（左／右）ごとにフィルターを調整できます。



1 調整するスピーカーの **-** **+** でフィルターを調整する

工場出荷時

リアスピーカー接続を「なし」にした場合



設定の内容は、以下の表をご覧ください。

※は工場出荷時の初期設定です。

設定項目	設定の内容	設定値
フロントハイパス	フロントスピーカーのハイパスフィルター周波数を選択する	スルー*/50Hz/ 80Hz/120Hz
リアハイパス	リアスピーカーのハイパスフィルター周波数を選択する	

アドバイス

- ・スピーカーの口径が小さい場合は、スピーカーの低域再生能力に応じてハイパスフィルターの周波数を設定してください。スピーカーの口径が大きい場合には、設定値「スルー」のままご使用ください。

▶ END ◀

ドルビープロロジックⅡを設定する

ドルビープロロジックⅡは、2ch音声をマルチチャンネル再生します。
また、マルチチャンネル音声に対しても音の補正を行い、より臨場感あふれる音を再生します。

ドルビープロロジックⅡについて

- ドルビープロロジックⅡは最新のデジタルマトリクス技術を応用し、これまでのドルビープロロジックをさらに改良したマトリクスデコード技術です。ドルビーサラウンドソースをはじめ、CDのようなステレオ音源に対しても優れたマルチチャンネル再生を実現します。
- ドルビーデジタルは、マルチチャンネルの完全独立デジタルディスクリット方式のフォーマットです。フロント3chとサラウンド2ch、低域効果音に0.1chの信号が独立した状態で記録されているため、チャンネル間のクロストークもなく、音の定位感、遠近感など忠実に再現します。



- ドルビープロロジックⅡをONにしても、モノラル録音ソースや圧縮オーディオなどステレオ音声成分が不足するようなソースでは、サラウンドチャンネルの効果が十分に得られず、ノイズ（または異音）に聞こえる場合があります。その場合は、ドルビープロロジックⅡをOFFにしてください。
- CDの録音中は、ドルビープロロジックⅡ機能に制限がかかることがあります。



1 **Dolby PLII ON** をタッチする

ドルビープロロジック II がONになり、各種設定ができるようになります。

工場出荷時

【スピーカー設定】でリアスピーカー接続を「なし」にした場合



ファントムセンター：センターチャンネルの音声を振り分けるスピーカーを設定します。

ファントムセンターをフロントに設定すると、前席の各ユーザーの正面にセンターチャンネルの音像が定位します。

また、フロント+リアに設定すると、前席および後席の各ユーザーの正面にセンターチャンネルの音像が定位します。

※1 フロント+リアに設定した場合、フロントスピーカーおよびリアスピーカーから出力される音声は2chとなります。

※2 後席に設置されたスピーカーが後席のユーザーの着座位置より後ろにある場合、フロント+リアに設定しても、センターチャンネルの音像を前方に定位させることはできません。その場合は、フロント+リアには設定しないでください。

ファントムセンター設定：**[-]** **[+]** をタッチして、センターチャンネル音声再生される位置を調整できます。調整範囲は1～9です。センターチャンネルの音声正面に来るように調整してください。

アドバンスドフェーダー：**[-]** **[+]** をタッチして、入力信号がフロント／リアスピーカーに振り分けられる比率を調整できます。調整範囲はR9～0～F9です。



音場を設定する（ホールシミュレーション設定）

音場を5つのパターンから選択し、効果を調整することができます。



1 お好みの音場パターンをタッチする



- ☒ **STADIUM** : 屋内競技場のような音場
- ☒ **HALL** : 広いホールのような音場
- ☒ **CLUB** : 低音が強調されたクラブのような音場
- ☒ **CHURCH** : 天井が極端に高い大聖堂のような音場
- ☒ **L-ROOM** : リスニングルームのような音場
- ☒ **ホールシミュレーションON** : 効果のON / OFFを切り替える

各種設定

2 EFFECT ▲ または EFFECT ▼ をタッチし、エフェクトレベルを調整する



エフェクトレベルを調整することにより、効果の強弱を調整できます。

▶ END ◀

音質を設定する（グラフィックEQ設定<EQ BASIC>）

5つのEQ設定パターンから音質を選択できます。周波数特性の変更はできません。



1 お好みのEQ設定をタッチする



- ☒ **BASS. B** : 重低音の増強
- ☒ **HIGH. B** : 中高域の増強
- ☒ **ACOUSTIC** : 中域（人の声）の増強
- ☒ **IMPACT** : 低域と高域の増強
- ☒ **SMOOTH** : しっとり落ち着いた感じ
- ☒ **FLAT** : 原音、EQをOFF

▶ **END** ◀

お好みの音質に調整する（グラフィックEQ設定<EQ USER>）

お好みのEQパターンを設定できる機能で、6つの設定を保存しておくことができます。



1 調整したいEQ設定を選択し、**USER1 調整**をタッチする



パラメータ調整画面が表示されます。



- ・ **タイトル**をタッチすると、設定にタイトルをつけることができます。

各種設定

2 バーをなぞるか、**▲ ▼ ◀ ▶**をタッチして、パラメータを調整する



周波数ごとのゲイン（音の大きさ）を調整します。

調整する周波数を選択します。

3 **◀戻る**をタッチする

EQ USER設定画面に戻ります。



4 保存したいEQ (USER1～6) を (ピーツと音がするまで) タッチし続ける

調整したEQパターンがそのEQ設定に保存されます。

▶ END ◀

ポジションを設定する

各スピーカーからの音の到着時間と出力レベルを、座席位置に合わせて選ぶことができます。



1 基準となる座席位置をタッチする



選んだ座席のチェックマークが表示され、**ポジション ON** になります。

ユーザー は、タイムアライメント調整とスピーカーゲイン調整をお好みに調整し、保存するモードです。詳しくは、「**タイムアライメントを調整する**」(P.335)、「**スピーカーゲインを調整する**」(P.337) をご覧ください。

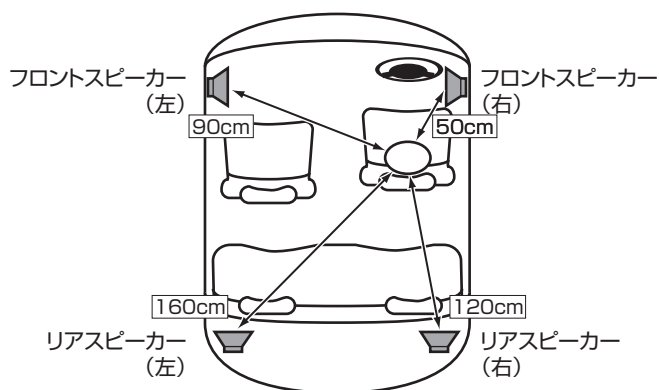
▶ END ◀

タイムアライメントを調整する

車内では、各スピーカーからリスニングポジションまでの間に、それぞれの距離差により音が到達する時間差が生じます。そのために、音像定位や位相が狂います。

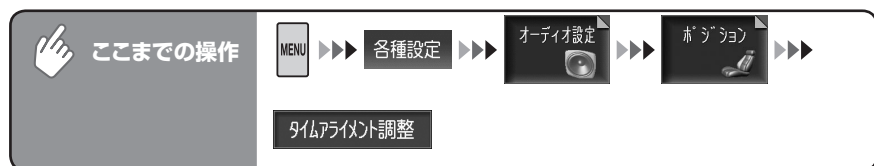
音の到着時間を補正するには、選択したポジションに対して、各スピーカーからの距離で微調整します。

下記のイラストは調整の例です。



お知らせ

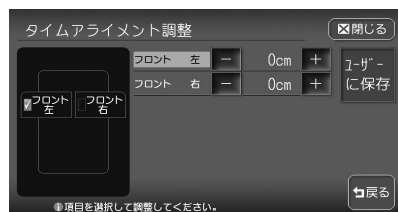
- ・ [スピーカー設定] でリアスピーカー接続を「なし」にした場合、リアスピーカーは表示されず、調整できません。



1 調整するスピーカーの **-** **+** でタイムアライメントを調整する

工場出荷時

【スピーカー設定】でリアスピーカー接続を「なし」にした場合



：タッチするごとに、5cmの単位で調整できます。

調整範囲は0～500cmです。



：調整したタイムアライメントがユーザー定義として保存されます。ポジション設定画面で **ユーザー** を選択すると、ここでの調整を呼び出すことができます。



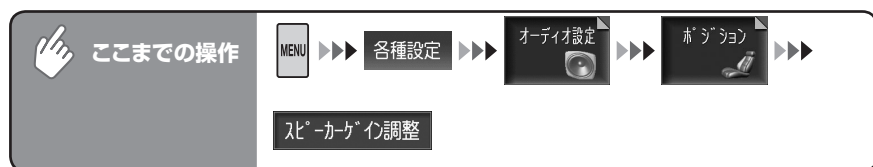
スピーカーゲインを調整する

スピーカー出力レベルを調整できます。

左右のフロントスピーカーおよびリアスピーカーの4つのスピーカーレベル出力が均一になるように調整します。



- ・「スピーカー設定」でリアスピーカー接続を「なし」にした場合、リアスピーカーは表示されず、調整できません。



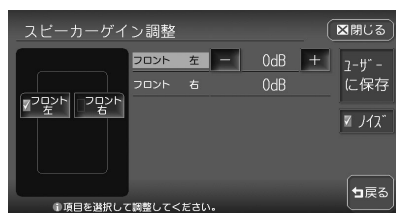
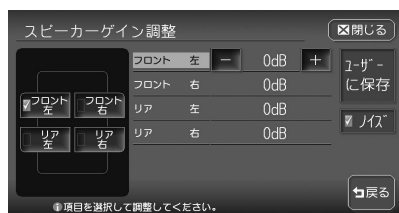
1 調整するスピーカーをタッチする

タッチしたスピーカーからテストトーンが出ます。

2 でスピーカーゲインを調整する

工場出荷時

「スピーカー設定」でリアスピーカー接続を「なし」にした場合



各スピーカーのテストトーンがすべて同じになるように調整します。



：タッチすることにより、1dBの単位で調整できます。調整単位は-6～+6dBです。



：スピーカーからテストトーンが出ます。



：調整したスピーカーゲインがユーザー定義として保存されます。ポジション設定画面で「ユーザー」を選択すると、ここでの調整を呼び出すことができます。

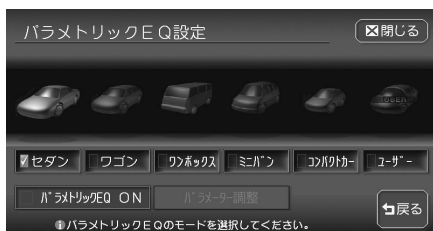


パラメトリックイコライザーを設定する

車両の環境に合わせて車室内の音響特性を補正します。



1 車種をタッチする



選んだ車種のチェックマークが表示されます。

ユーザー は、パラメーターをお好みで調整し、保存したモードです。詳しくは、「パラメーターを調整する」(P.339) をご覧ください。

2 パラメトリックEQ ON をタッチする

選んだ車種の設定がONになります。



パラメーターを調整する

選んだ車種の設定を元にして、音響特性を微調整できます。

■パラメトリックイコライザーとは

スピーカーから出力された音は車内のシートやインパネなどで吸収されたりして、音響特性は平坦ではありません。

本機ではパラメトリックイコライザー (P.EQ) で、車内の音響特性を補正します。

■調整について

スピーカーとバンドの組み合わせに対して、中心周波数・ゲイン・Qカーブを調整できます。

●フロント・リア

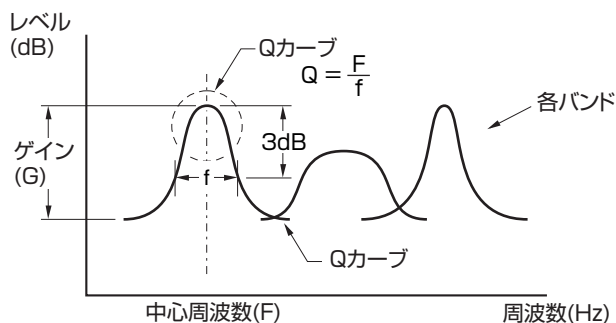
調整するスピーカーを選択します。

●BAND

調整する周波数バンド (1・2・3) を選択します。周波数バンドごとに、中心周波数・ゲイン・Qカーブの選択と設定を行います。

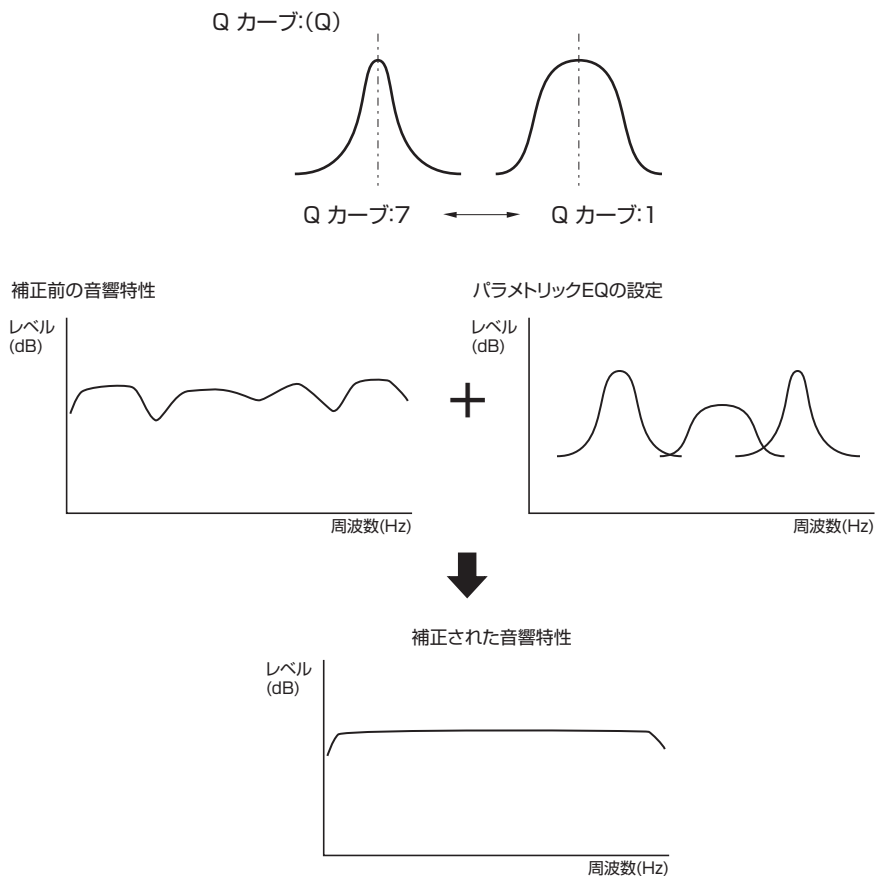
■周波数特性の補正について

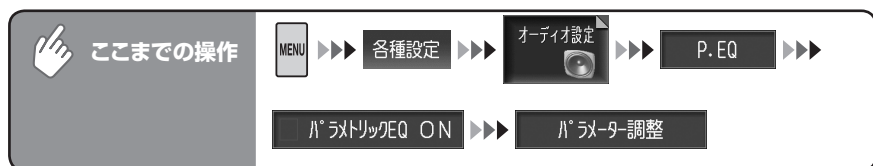
中心周波数・ゲイン・Qカーブの関係は、次の表のようになっています。



Qカーブについて

Qカーブは、数値を大きくするとカーブが鋭く、数値を小さくするとカーブが緩やかになります。補正したい周波数カーブと逆のQカーブを選択することで、平坦な音響特性を作り出すことができます。



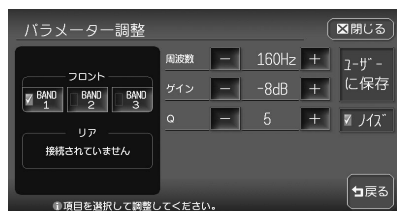


1 フロント、リアのBANDをタッチし、**-** **+** でパラメーターを調整する

工場出荷時



【スピーカー設定】でリアスピーカー接続を「なし」にした場合



【周波数】：中心周波数（補正したい周波数帯＜バンド＞の中心となる周波数）を、BAND1では20Hz～20kHz、BAND2および3では125Hz～20kHzの範囲で調整します。1/3オクターブずつ調整できます。

【ゲイン】：ゲイン（出力レベル）を-12dB～+12dBの範囲で調整します。1dBずつ、25段階で調整できます。

【Q】：Qカーブの鋭さを1、3、5、7のいずれかで設定します。

☒ ノイズ：スピーカーからテストトーンが出ます。

ユーザーに保存：ユーザー定義として保存され、パラメトリックEQ設定画面では、**【ユーザー】** が選ばれた状態となります。

▶ END ◀

音量バランスを調整する (BALANCE)

前後左右の音量バランスを調整できます。



1 画面左の調整エリア内をタッチしてお好みのバランス／フェダーに調整する



1ステップずつ調整することも
できます。

▶ END ◀

映像を設定する

映像のモードに関する設定を行ないます。

昼画面と夜画面を切り替える

昼間にヘッドライトを点灯させていて画面が見づらいときなどに、昼画面と夜画面を手動で切り替えることができます。



1 ☒ 昼画面 をタッチする



タッチするたびに昼画面と夜画面が切り替わります。

各種設定

2 ☐ 戻る をタッチする



- ・ 各種設定画面で昼画面と夜画面を切り替えることもできます。



ディスプレイの明るさを調整する

ディスプレイをお好みの明るさに調整できます。

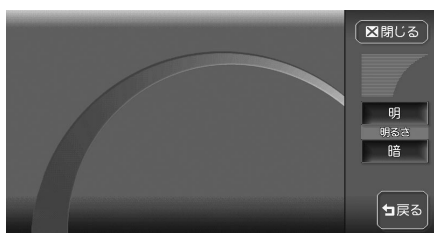
明るさは画面色（昼画面／夜画面）ごとに調整できます。



1 **モニター設定** をタッチする



2 **明** または **暗** をタッチして明るさを調整する



▶ END ◀

画質を調整する

テレビやDVD、VTRなどの画質を調整できます。



- この操作はテレビ／DVD／VTR視聴時、またはiPodビデオ再生時のみ行えます。



1 調整したい項目の調整キーにタッチし調整する



ブライツ：明るさを調整します。**+**、**-**で設定します。

色濃度：色の濃さを調整します。**濃**、**薄**で設定します。

色合い：色味を調整します。**緑**、**赤**で設定します。

コントラスト：コントラストを調整します。**強**、**弱**で設定します。

明るさ：ディスプレイの明るさを調整します。昼画面／夜画面ごとに調整できます。



ユーザーを設定する

ユーザーを選択する

この操作を行うには、2人以上のユーザー登録がされていて、「ユーザー選択画面表示」を「する」に設定しておく必要があります。詳しくは「**その他の設定をする**」(P.310)をご覧ください。

1 エンジンにかける

オープニング画面の後に、ユーザー選択画面が表示されます。

2 使用するユーザーを選択する



メッセージが表示され、選択したユーザー設定に切り替わります。

お知らせ

- 約5秒間操作をしないとユーザー選択画面は消え、最後に使用したユーザー設定に設定されます。



途中でユーザーを切り替える

ドライブの途中で運転を交代したときなど、ユーザーの切り替えができます。

1  を押し、 **ユーザー設定** をタッチする

2 使用するユーザーを選択する



メッセージが表示され、選択したユーザー設定に切り替わります。

▶ END ◀

各種設定

ユーザーを登録する

本機を使用するユーザーを登録します。

ユーザーを登録すると、以下の設定はユーザーごとに設定値が保持されます。

ナビ機能の設定（軌跡設定を除く）／マイリスト／メニュー設定／オープニング画面の設定／地図のスケール／カスタム設定／最近聴いた曲／iPod画面

1 を押し、**ユーザー設定** をタッチする

ユーザー設定画面が表示されます。

2 未登録のユーザーボタンをタッチする



メッセージが表示されます。

3 **はい** をタッチする

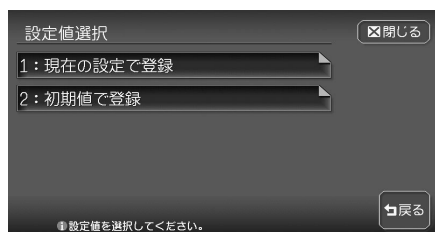
ユーザー入力画面が表示されます。

4 ユーザー名称を入力し、**決定** をタッチする



設定値選択画面が表示されます。

5 設定値を選択し、**はい**をタッチする

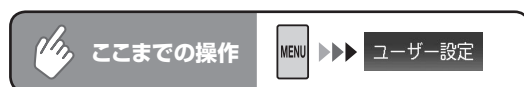


ユーザーが設定されます。

▶ END ◀

ユーザーを削除する

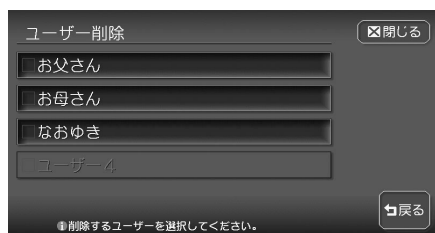
登録したユーザーを削除できます。



各種設定

1 **ユーザー削除**をタッチする

2 削除したいユーザーを選択し、**決定**をタッチする



メッセージが表示されます。

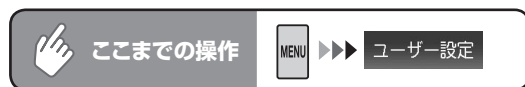
3 **はい**をタッチする

選択したユーザーが削除されます。

▶ END ◀

ユーザー情報を編集する

ユーザー名称の変更や生年月日、画像や免許証の更新日などの情報を登録できます。



1 ユーザー編集をタッチする

2 編集したいユーザーをタッチする

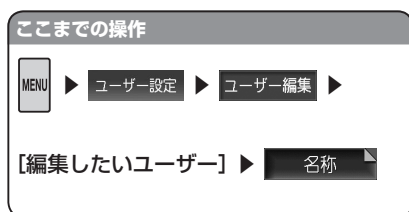
3 編集したい項目をタッチする



以降の操作については、各説明のページをご覧ください。

タッチキー	設定の内容	参照ページ
名称	ユーザー名称を変更する	P.351
生年月日	生年月日を設定する 設定した月日になると、お祝いのメッセージが表示されます。	P.351
画像	画像を設定する 設定した画像は、ユーザー選択画面やユーザー設定画面に表示されます。	P.351
免許証	免許証の満了日を設定し、さらに設定した満了日をお知らせする日にちを設定する	P.352
保険 1 保険 2	保険の満了日を設定し、さらに設定した満了日をお知らせする日にちを設定する	P.352
オリジナル	オリジナルの設定をする	P.353

ユーザー名称を変更する



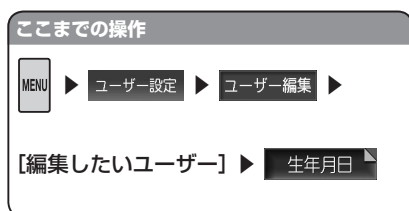
1 ユーザー名称を変更し、**決定**をタッチする



ユーザー名称が変更されます。



生年月日を設定する



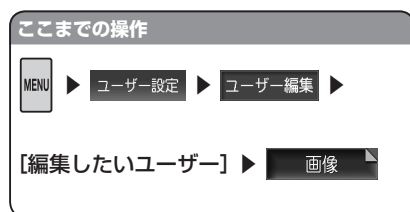
1 生年月日を入力し、**決定**をタッチする



生年月日が設定されます。



画像を設定する



1 設定したい画像フォルダをタッチする



画像リストが表示されます。

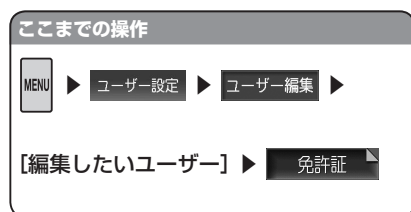
2 画像を選択し、**決定**をタッチする



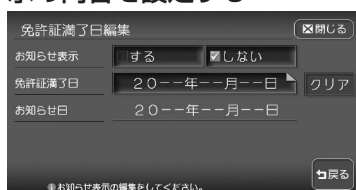
画像が設定されます。



免許証の満了日を設定する



1 免許証の満了日やお知らせ表示の内容を設定する



お知らせ表示：

免許証の満了日をお知らせ表示するかしないかを設定します。(初期設定値は「しない」)

免許証満了日：

免許証の満了日を入力します。

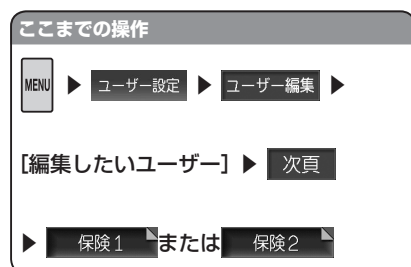
お知らせ日：

免許証の満了日をお知らせする日にちを入力します。

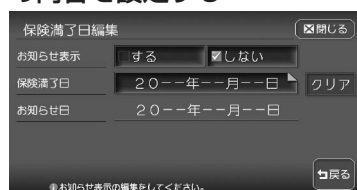
免許証の満了日を設定した後に表示される年月日入力画面で、お好みの日にちを設定できます。初期設定は、満了日の2週間前です。満了日より後にお知らせ日を設定することはできません。

▶ END ◀

保険の満了日を設定する



1 保険の満了日やお知らせ表示の内容を設定する



お知らせ表示：

保険の満了日をお知らせ表示するかしないかを設定します。(初期設定値は「しない」)

保険満了日：

保険の満了日を入力します。

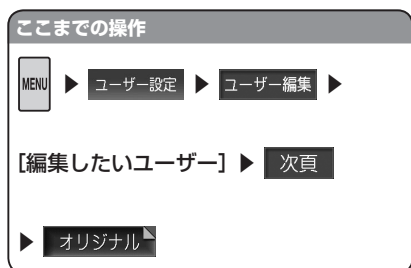
お知らせ日：

保険の満了日をお知らせする日にちを入力します。

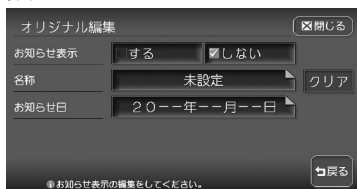
保険の満了日を設定した後に表示される年月日入力画面で、お好みの日にちを設定できます。初期設定は、満了日の2週間前です。満了日より後にお知らせ日を設定することはできません。

▶ END ◀

オリジナルの設定をする



1 お好みの名称、お知らせ日を設定する



お知らせ表示:

お知らせ表示するかしないかを設定します。(初期設定値は「しない」)

名称:

タッチして、お好みの名称を入力します。

お知らせ日:

お知らせする日を入力します。



お知らせ表示について

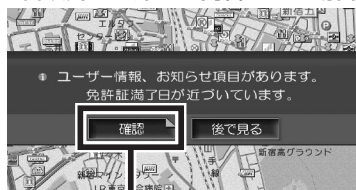
設定したお知らせ日になると、画面にメッセージが表示されます。

以下に、表示例を示します。

■誕生日の場合



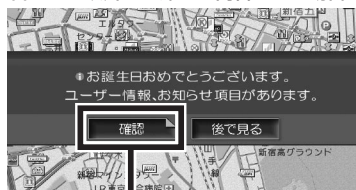
■誕生日以外のお知らせ内容がある場合



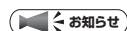
お知らせ項目が表示されます。



■誕生日とそれ以外のお知らせ内容がある場合



お知らせ項目が表示されます。



- [後で見る] をタッチすると、メッセージ画面は消えます。

画面の表示色を設定する

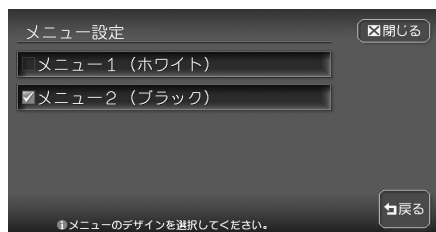
メニュー表示のベース色を設定できます。



1 メニュー設定をタッチする

メニュー設定画面が表示されます。

2 希望の色をタッチする



選択した色のチェックマークが表示されます。

※工場出荷時の初期設定は（ブラック）です。

●メニュー 1（ホワイト）を選択した場合



●メニュー 2（ブラック）を選択した場合



▶ END ◀

オープニング画面を設定する

本機の電源を入れた時に表示されるオープニング画面を、好きな画像に変更できます。

お知らせ

- ・ナビゲーション画面時のみ、設定できます。

オープニング画面を設定するには、あらかじめ本機にデータを取り込む必要があります。

オープニング画面の取り込み方法は、「オープニング画面の取り込み／削除」(P.400)をご覧ください。



1 オープニング画面をタッチする

2 オープニング画面にしたい画像をタッチし、決定をタッチする



アドバイス

- ・初期画像に戻すをタッチすると、工場出荷時に設定されていたオープニング画面に戻ります。
“工場出荷時のオープニング画面”に設定されている場合は、初期画像に戻すは表示されません。

3 はいをタッチする

選択した画像がオープニング画面になり、設定メニュー画面に戻ります。

ハードディスクに録音されているアルバムや曲数が多いと、オープニング画面の表示に時間がかかる場合があります。



Memo

製品を廃棄・譲渡・ 転売するときは

.....

本機を第三者に転売・譲渡するとき、または廃棄するときのご注意について説明しています。

目次

データを消去（初期化）する 358

データを消去（初期化）する

ナビゲーション内のデータ消去について

本機（ナビゲーション）を第三者に譲渡・転売、または廃棄される場合には以下の内容をご留意の上、お客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、お願い申し上げます。

●お客様のプライバシー保護のために・・・

ハードディスクおよびメモリーに保存された個人情報を含むすべてのデータ（登録リスト、メンテナンス情報など）を、以下に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）してください。

●著作権保護のために・・・

ハードディスクに保存された画像データ／音楽データなど（その他録音データ）を、以下に記載した内容にしたがって初期化（データの消去）してください。本機に著作権があるデータを著作権者の同意なく、残存させたまま、譲渡（有償および無償）・転売いたしますと、著作権法上、著作権者の権利を侵害します。

※弊社は、残存データの漏洩によるお客様の損害などに関しては、一切責任を負いかねますので、上記の通りお客様自身の適切な管理のもとに対処いただきたく、重ねてお願い申し上げます。

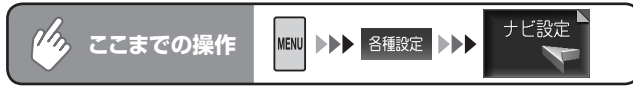
個人情報保護に関する弊社基本方針、およびナビゲーション地図に登録されております個人データのお取り扱いにつきましては、下記アドレスのホームページをご覧ください。

<http://www.honda.co.jp/ACCESS/>

データを消去する

本機に保存されたデータを消去（初期化）します。

ここでは、本機内のすべてのデータを消去する方法を例にあげて説明します。



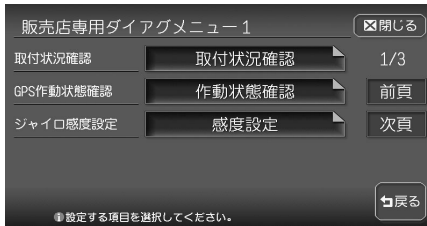
1

販売店 をタッチする

表示された情報を確認して **はい** をタッチすると、販売店専用設定画面が表示されます。

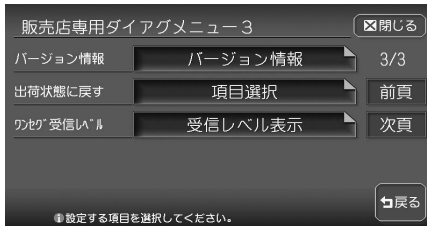
2

次頁 を2回タッチする



3

【出荷状態に戻す】の **項目選択** をタッチする

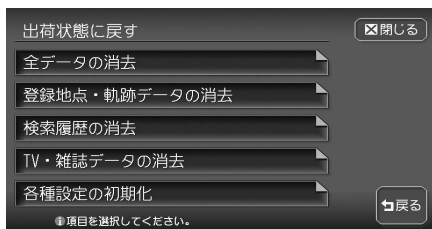


項目リストが表示されます。

製品を廃棄・譲渡・転売するときは



4 全データの消去 をタッチする



確認画面が表示されます。



アドバイス

- ・ TV・雑誌データは、更新データのみ消去され、工場出荷時の状態に戻ります。

5 はい をタッチする

6 はい をタッチする

本機に保存された全データが消去されます。

